

於 二宮町教育委員会事務局

平成26年7月25日

二宮町教育委員会会議録

(定例会)・臨時会)

二宮町教育委員会

1. 開会時間 10時 00分
2. 閉会時間 11時 55分
3. 委員長名 小林 徳博
4. 署名委員
5. 出席委員

議席番号	出欠席	氏名
1	○	小林 徳博
2	○	蓮 實 茂 夫
3	○	飯 塚 富 美
4	○	山 内 み どり
5	○	内 海 博 治

6. 出席者氏名
 教育次長 宮川康廣
 教育総務課長 黒石徳子
 生涯学習課長 鐘ヶ江学
 教育総務課指導班長 下澤純二
 教育総務課指導班主幹 伊庭しげみ
 教育総務課指導班主幹 新井久美
 教育総務課教育総務班長 竹本直昭
 教育総務課教育総務班主任主事 関田智恵子
7. 傍聴者 6名
8. 調製者 教育総務課教育総務班主任主事 関田智恵子

平成26年度7月教育委員会定例会会議録

日時：平成26年7月25日（金）

午前10時00分より

場所：二宮町町民センター2Aクラブ室

— 開会宣言 —

（委員長）平成26年度7月定例教育委員会議を開催します。

— 署名委員の指名 —

飯塚委員を指名する。

— 教育長事務報告 —

（教育長）7月事務報告を行う。

（教育次長）7月政策会議報告を行う。

（各課長）各課の事業報告・事業予定について説明する。

- （蓮實委員）6月27日に山西小学校で行われた放課後子ども教室を見学させていただきました。30名という多くの児童が参加し盛況だったようですが、ボランティアで指導されている方からは、この指導者数では30名程の子どもたちの受け入れが精一杯であるとの話もありました。すでに実施した一色小学校や二宮小学校でも多くの児童が参加したとのことですので、今後はボランティアの指導者の追加募集を行う必要もあるのではないかと感じたところですが、いかがでしょうか。
- （生涯学習課長）指導者が注意して目を配っていなければ事故等につながるということもありますので、ボランティアの指導者を増やす必要もあると感じています。
- （蓮實委員）3校で第1回目が終了しましたが、参加者数は妥当な人数だったのでしょうか。
- （生涯学習課長）今回は初めての試みですので、今後アンケート調査等を行い、その結果によって、定員を設けることやボランティアの指導者数を増加すること等の検討をしていこうと考えています。
- （蓮實委員）よろしくお願ひします。なお、学童保育への引き渡しは名簿を基にきちんと行われ、安全管理が徹底されていて良かったと思いました。
- （委員長）私も見学させていただき、子どもたちの笑顔で帰って行く姿を見て、良い事業であると感じました。しかし、指導者の方からは、30名程だとちょうど良いがそれ以上の参加者数になるとこの指導者数では大変だという話も伺いました。また、生涯学習課主催の事業なので仕方ない面もありますが、生涯学習課職員の負担が大きいようにも感じ、これでは本来の趣旨と異なるのではないかと感じました。ある程度形が出来上がったら次に引き継いでいくということ

も必要かと思えます。放課後子ども教室での指導は、子どもゆうゆうスペースで指導していた方が継続してくださっているということで、子どもとの接し方もとても上手でした。子どもたちにとってもとても良い事業だと感じていますので、長く続けていくために、今後実施方法等の検証をしていただければと思います。

- （蓮實委員）広域連携中学生交流洋上体験研修には、二宮町から何名参加するのですか。
- （生涯学習課長）二宮町からは8名参加します。
- （蓮實委員）多数の応募者から選抜するというのではなく、応募者数が定員に達しなかったということですか。
- （生涯学習課長）過去には応募多数で抽選により参加者を決定していたこともありましたが、今年度は、定員の10名に達した後にキャンセルを申し出られた方がいたため、8名となりました。
- （委員長）広域で実施する事業で、子どもたちにとっては良い体験になりますので、出来るだけ多くの子どもたちに参加していただければと思います。
- （飯塚委員）明日から子ども野外研修が実施されますが、ボランティアで指導してくださる方は何名程参加していただけるのでしょうか。
- （生涯学習課長）昨年度は地区のお祭りとの日程が重なってしまったため、参加いただける人数も限られてしまったのですが、今年度は日程に配慮したこともあり、88名の方に参加していただけます。
- （飯塚委員）教育委員会主催の事業ということで、安心して参加される方もいると思いますので、安全面にはご留意いただければと思います。また、今年度も多数の小学生が参加するとのことですが、3つの小学校の子どもが一つの事業に参加するという二宮町ならではの事業ですので、子どもたちにとって良い思い出となるような事業にしていいただければと思います。

— 付議事項 —

議案第7号 平成27年度小学校使用教科用図書採択について

（教育長）平成27年度小学校使用教科用図書採択について、提案理由を説明。

（教育総務課長）平成27年度小学校使用教科用図書採択の内容について説明。

（委員長）教育長の提案を受け、この件について各委員に種目ごとに諮る。

国語の国語の光村図書について

- （蓮實委員）子どもに豊かな語彙を身に付けさせるために工夫されている点や、ページの見やすさ、語彙の豊富さ、「話す・聞く・書く」が上手く配列されている点で光村図書が良いと思います。また、子どもたちに国語の原点や、言葉の深さ、味わいを気付かせるような教材配列がされている点も良いと思います。
- （委員長）中地区教科用図書採択協議会においても様々な意見が出され、光村図書は、語彙が豊かである点や日本文化の豊かさが込められている点が良いという意見、また、子どもたちにぜひこのような出合いをさせてあげたいという意見も出ていました。

(委員長) 各委員に国語の国語の光村図書について諮る。
委員全員異議なしで、国語の国語は、光村図書が採択される。

国語の書写の光村図書について

- (蓮實委員) 国語の教科書が光村図書ということもあり、書写との連携があった方が良いと思います。また、お手本のページに留意点が載っていて児童が気を付けながら学習出来るという点でも、光村図書が良いのではないかと思います。
- (委員長) 光村図書は、1ページごとに指導が完結している点が多く、お手本を左に置いているので見やすいという印象を持ちました。また、「横画・たて画・おれ・はらい」等を勉強する点もしっかり定義され、初めて毛筆に触れる子どもたちが興味深く見ることが出来る図書だと思います。

(委員長) 各委員に国語の書写の光村図書について諮る。
委員全員異議なしで、国語の書写は光村図書が採択される。

社会の社会の教育出版について

- (教育長) 教育出版は神奈川県の内容や資料が多く扱われており、身近なところからということで最も良いのではないかと思います。また、家庭に帰って長期休業の際にも使用出来るようなものとなっており、世界遺産についても記載がありますし、発展を大事にしていると感じました。
- (委員長) 教育出版は見やすいですし、東日本大震災を踏まえて、これからの子どもたちが自然災害とともに生きることについてしっかりと位置付けられている点で良いと感じました。

(委員長) 各委員に社会の社会の教育出版について諮る。
委員全員異議なしで、社会の社会は教育出版が採択される。

社会の地図の帝国書院について

- (教育長) 帝国書院は非常に上手く地図を扱っておりますし、地図を正しく読む習慣付けをするのに良いと思います。
- (委員長) 中地区教科用図書採択協議会では二宮町と大磯町の地名が見やすく示されているのかということも話題となりました。帝国書院は人口3万人に満たないような町もきちんと位置付けられていました。また、国土の理解、地形と気候の関連がわかりやすいように地図に構成されている点も良いと思います。

(委員長) 各委員に社会の地図の帝国書院について諮る。
委員全員異議なしで、社会の地図は帝国書院が採択される。

算数の算数の啓林館について

- （蓮實委員）啓林館は、計算練習の量が多く、自学自習を進める面でも良いと思います。また、分数の割算は分数÷整数から導入しており、丁寧でわかりやすい点も良いと思います。
- （飯塚委員）中学との連携も大切で、啓林館は論理的な積み重ねをして、考えさせていくという点が良いと思います。算数・数学は学びの継続性ということが大事になってきますので、そちらの観点からも啓林館が良いと思います。
- （委員長）中地区教科用図書採択協議会では、一番難しい分数の扱いについて話題となり、啓林館は導入が丁寧であるという意見が多く出ました。また、練習問題が非常に多いことから、子どもたちのレベルにあった自学自習が進められるのではないかという意見や、文章問題も多く、子どもたちが苦手とする部分をしっかり位置付けている点も良いのではないかという意見がありました。

（委員長）各委員に算数の算数の啓林館について諮る。

委員全員異議なしで、算数の算数は啓林館が採択される。

理科の理科の啓林館について

- （蓮實委員）啓林館は「わくわく理科プラス」という別冊が特徴でした。別冊は自学自習が出来るという点でとても良いと思います。また、若い教員が増えていく中で、実験の進め方等が苦手な教員が利用していくのに良いのではないかと思います。
- （飯塚委員）関心や興味を引くという点で、啓林館は子どもたちにとって身近で実生活と関連した神奈川県資料が多い点が良いと思います。また、実験・観察のわかりやすさという点でも、子どもたちにとって親しみやすい図書となっているのではないかと思います。
- （委員長）中地区教科用図書採択協議会では、「わくわく理科プラス」が論議の的となりました。教員が「わくわく理科プラス」に縛られるのではないかという意見と、若い先生にとっては逆に活用しやすいのではないかという意見がありましたが、「教科書を教えるのではなく、教科書で教える」という視点に立ち、教員が創意工夫して活用していくという点でも参考になるのではないかという方向になりました。また、実験・観察については非常に丁寧に扱われていて良いという意見がありました。

（委員長）各委員に理科の理科の啓林館について諮る。

委員全員異議なしで、理科の理科は啓林館が採択される。

生活の生活の東京書籍について

- （飯塚委員）東京書籍は、幼稚園・保育園からの継続性が図られていると思います。また、気を付けるポイントとして約束や何に気を付けたら良いのか等がわかりやすく提示されており、子ども自身が問題解決能力を身に付けていくような図書となっているのではないかと思います。特に、生

活経験の少ない低学年の子どもたちが、教科書を通じて一つひとつを確認して共通認識を図れる点が良いと思います。

- （蓮實委員）東京書籍は、種の発芽の様子が順番を追って示されているので、わかりやすいのではないかと思います。
- （委員長）低学年の子どもたちにとってわかりやすいかどうかという視点に立つと、幼稚園・保育園からの滑らかな接続が図られているのは東京書籍であるということになりました。また、写真も綺麗でわかりやすかったですし、平塚の七夕祭りを扱っていた点も良かったと思います。

（委員長）各委員に生活の生活の東京書籍について諮る。

委員全員異議なしで、生活の生活は東京書籍が採択される。

音楽の音楽の教育出版について

- （山内委員）音楽の時間は感性を磨く時間として、耳を澄まし、心を澄ます時間となるような図書をという方向で検討しました。教育出版は、音と物のイメージが上手に結びつくような構成となっているので、子どもたちの心に伝わっていくのではないかと感じました。また、1年から6年まで共通の教材があるのですが、前奏が学年によって異なる楽器にアレンジされており、様々な楽器に注目する気持ちを起こすのにもふさわしい図書ではないかと思います。鑑賞用の曲が小学生向けに工夫されている点も良いと思いました。
- （委員長）中地区教科用図書採択協議会では、感性を育てることが話題となりました。教え込むのではなく自然と湧き上がってくるような、音と物という自然現象といかに結び付けられるかということをお願いしていきたいという話があり、そのような点からも、教育出版は子どもたちにとって有効ではないかということになりました。また、共通の教材についてもそれぞれの発達段階に応じたものとなっている点が良いという意見もありました。

（委員長）各委員に音楽の音楽の教育出版について諮る。

委員全員異議なしで、音楽の音楽は教育出版が採択される。

図画工作の図画工作の日本文教出版（日文）について

- （飯塚委員）日文は、色々な素材を使って様々な表現方法を示しているので、子どもにとってわかりやすく、扱いやすいのではないかと思います。また、創作意欲をかき立てるという意味でも、一つの素材で取り組むより自由に出来るので良いと思います。
- （委員長）中地区教科用図書採択協議会では、一つの題材に対して多様な素材を使うか、一つの題材に対して一つの素材を使って子どもの発想を膨らませていくのかが話題となりましたが、一つの題材に対して多様な素材を使う方が子どもの発想が広がっていくのではないかという方向になりました。また、目標から感想までの指導の過程が子どもの目線で分かりやすいものとなっている点、表紙も非常に特徴があり子供たちの感性を固定化しないものとなっている点が良いので

はないかということになりました。

(委員長) 各委員に図画工作の図画工作の日本文教出版について諮る。
委員全員異議なしで、図画工作の図画工作は日本文教出版が採択される。

家庭の家庭の開隆堂について

- (山内委員) 家庭科は実技ものなので、わかりやすいものをとという点で、紙面のレイアウトや作業方法がわかりやすい開隆堂が良いと思います。また、男女共同参画の視点に立って、各家庭でのそれぞれの役割の多様性が強く楽しく明るく打ち出されている点からも良いという印象でした。写真も三世代のものがあり良いと感じました。
- (委員長) 学校だけではなく、家庭との継続性が位置付けられている点が良いと思います。良いかどうかは議論がありますが、三世代の写真が掲載されていて、理想の姿として提供していくことも大事ではないかと感じました。また、紙面のレイアウトがわかりやすい点も良いと思います。

(委員長) 各委員に家庭の家庭の開隆堂について諮る。
委員全員異議なしで、家庭の家庭は開隆堂が採択される。

体育の保健の学研教育みらい(学研)について

- (蓮實委員) 学研は、大きくて見やすく、見開きで構成されているのでわかりやすい点が良いと感じました。また、インターネットやゲームと健康の関わりを取り上げており、現代のテーマとして適切ではないかと思います。
- (飯塚委員) 薬物や飲酒等の社会問題について、低学年から丁寧にしっかりと教えていこうという土台作りを工夫している点が良いと思います。また、身体のことについて、具体的な数字ではなく伸び率で示している点が思春期の子どもたちへの配慮があり良いと思います。
- (委員長) 中地区教科用図書採択協議会では、情報教育や薬物・飲酒・煙草等の問題についてしっかり押さえていくということが論議の的となりました。また、身体の変化については様々な意見が出されましたが、相対的に考えると配慮のある記載方法の方が良いのではないかということとなりました。

(委員長) 各委員に体育の保健の学研教育みらいについて諮る。
委員全員異議なしで、体育の保健は学研教育みらいが採択される。

以上11種目の教科書が採択される。

議案第 8 号 平成 27 年度中学校使用教科用図書採択について

(教育長) 平成 27 年度中学校使用教科用図書採択について、提案理由を説明。

(教育総務課長) 平成 27 年度中学校使用教科用図書採択の内容について説明。

(委員長) 各委員に、議案第 8 号について諮る。

委員全員賛成により、議案は承認される。

議案第 9 号 平成 27 年度小・中学校使用学校教育法附則第 9 条による教科用図書採択について

(教育長) 平成 27 年度小・中学校使用学校教育法附則第 9 条による教科用図書採択について、提案理由を説明。

(教育総務課長) 平成 27 年度小・中学校使用学校教育法附則第 9 条による教科用図書採択の内容について説明。

(委員長) 各委員に、議案第 9 号について諮る。

委員全員賛成により、議案は承認される。

議案第 10 号 二宮町教育委員会点検及び評価実施規則の制定について

(教育総務課長) 二宮町教育委員会点検及び評価実施規則の制定について説明。

- (運實委員) これまで実施していた内容を規則として定めるとのことですが、新たに基準を設けて A から D までの区分で評価するというのでしょうか。
- (教育総務課長) これまでは言葉による評価を行っていましたが、見る方によっては抽象的でわかりにくい部分もありましたので、どなたが見てもわかりやすくなるよう、新たに設けた A から D までの区分により評価することとしたいと考えています。
- (委員長) 評価にあたって区分付けする難しさもあるかと思いますが、いかがでしょうか。
- (教育総務課長) まず事務局で自己評価し、教育委員のご意見をいただいて修正し、より客観的に評価出来れば思っています。
- (委員長) 一般の方にもわかりやすい評価方法になったのではないかと思います。平成 25 年度事業分の点検・評価からこの規則等が適用されるのですか。
- (教育総務課長) はい、本日ご承認いただければ、平成 25 年度事業分の点検及び評価報告書からこの規則に則って評価を進めていくこととなります。
- (飯塚委員) 4 つの評価区分としたことについてはわかりやすく良いと思います。D の評価基準は「取り組みが大いに不足している、取り組みが不要である。」となっていますが、取り組みが不足していることと、不要であることは意味合いが違うので、一緒にしない方が良いと思います。
- (教育総務課長) 取り組みが不足していることと不要であることは同じではありませんが、実施

しながらも成果が表れないものについては止めるということも改善の一つですので、D の項目とさせていただきます。

- （山内委員）「取り組みが大いに不足している」という文言が無くても良いのではないかと思います。C と D の間には大きなラインがあるように思いますので、わかりやすくしたら良いのではないのでしょうか。
- （教育総務課長）行政評価と評価方法をリンクさせているというわけではないので、ご提案の通りで問題はありません。
- （委員長）取り組みが完結した事業についてはどの評価項目となるのですか。
- （教育総務課長）一定の成果があがれば、評価としてはAとなります。
- （飯塚委員）A の評価項目に「達成」という文言があると良いと思います。D は「取り組みが不要、もしくは、方向性の見直しを含め再検討が必要」としてはいかがでしょうか。事業を行っていく中での積み重ねも評価に入れていただければと思います。
- （蓮實委員）評価基準を4つの区分とし、ニュアンスではなくランクで評価をすることになるので、評価基準をもう少し厳密に、広範囲に掘り下げる必要があるのではないかと思います。
- （委員長）D の評価基準の文言については検討いただければと思います。
- （蓮實委員）点検評価シートに評価・所見欄がありますが、A から D までの評価区分とその理由を記入するという形になるのですか。
- （教育総務課長）はい、A から D までの評価区分と、ここが良いという理由を記入する形になります。

（委員長）各委員に、議案第10号について諮る。

委員全員賛成により、議案は承認される。

なお、二宮町教育委員会点検及び評価実施要領については、再度見直しを行い、次回教育委員会議で報告・協議することとする。

— 報告・協議事項 —

（教育総務課長）平成26年度二宮町総合防災訓練、ガラスのうさぎ像平和と友情のつどいについて説明。

- （委員長）平成26年度二宮町総合防災訓練では中学生防災班の位置付けがなされたということですが、これまでの中学生が参加した防災訓練で、地区として行った訓練の事例があれば教えてください。
- （教育総務課長）水の浄化訓練や炊き出し訓練を行ったことのある地区もあると聞いています。しかし、中学生の力を活用しきれていない地区もあったので、「中学生防災班」として位置付けられました。
- （教育長）昨年度は、中学生と地区の方が協力して水を運ぶ訓練をした地区もあると聞いています。しかし、以前には、中学生や教職員が地区の防災訓練に参加したが何をやったら良いのかわ

からなかったということもあったので、参加者が何らかの活動が出来るように役割りを位置付けるようお願いしました。

○（委員長）東日本大震災時の避難所での中学生の活躍について、報道されていました。中学生も地域の一員として協力していくことが大事であると感じています。

— 次回教育委員会予定 —

（教育総務課教育総務班長）次回教育委員会議の日程及び出席を要する主な行事について説明。

— 閉会宣言 —

（委員長）平成26年度7月定例教育委員会議を終了いたします。

11時55分 終了